

＜最近多発している特殊詐欺の手口・内容＞

手 口	内 容
有料サイト未納料金名目の架空料金請求詐欺	被害者に、通信事業者等を名乗って、「未納料金が発生している」という内容のメールを送信してメールに記載された連絡先に電話させ、「有料サイトの未納料金がある。支払わないと裁判になる」などと言い、指定した口座に現金を振り込ませたり、コンビニエンスストア等で電子マネーを購入させて利用権番号を聞き出し、電子マネーの利用権をだまし取るもの。
パソコンウイルス除去費用サポート詐欺	被害者がパソコンでインターネットを利用している際、アクセスしたサイトに、「トロイの木馬に感染しました」などと記載されたポップアップを表示させ、同時に記載された連絡先に電話させ、対応した片言の日本語を話す人物がソフトウェア会社の社員をかたって、「ウイルス感染しているのでセキュリティソフトを購入してもらおう」「セキュリティ保証に入ってもらおう」などと言い、指定した口座に現金を振り込ませたり、コンビニエンスストア等で電子マネーを購入させて利用権番号を聞き出し、電子マネーの利用権をだまし取るもの。
FX・暗号資産投資による金融商品詐欺	SNSやインターネット上での広告を利用して、投資に興味を抱いた被害者をLINE等のコミュニケーションアプリに誘導し、投資に必要なアプリケーションをダウンロードさせた上、「FXや暗号資産への投資は必ずもうかる」などと言い、指定した口座に現金を振り込ませてだまし取るもの。

＜特殊詐欺の分類＞

名 称	内 容
オレオレ詐欺（恐喝）	親族、警察官、弁護士等を装い、親族が起こした事件・事故に対する示談金等を名目に金銭等をだまし取る（脅し取る）もの。
預貯金詐欺（恐喝）	親族、警察官、銀行協会職員等を装い、あなたの口座が犯罪に利用されており、キャッシュカードの交換手続きが必要であるなどの名目で、キャッシュカード、クレジットカード、預貯金通帳等をだまし取る（脅し取る）もの。
架空料金請求詐欺（恐喝）	未払いの料金があるなど架空の事実を口実とし金銭等をだまし取る（脅し取る）もの。
還付金詐欺（恐喝）	税金還付等に必要の手続きを装って被害者にATMを操作させ、口座間送金により金銭をだまし取る（脅し取る）もの。
融資保証金詐欺（恐喝）	実際には融資しないにもかかわらず、融資を申し込んできた者に対し、保証金等の名目で金銭等をだまし取るもの。
金融商品詐欺	架空又は価値の乏しい未公開株、社債等の有価証券、外国通貨、高価な物品等に関する虚偽の情報を提供し、購入すれば利益が得られるものと誤信させ、その購入名目等で金銭等をだまし取る（脅し取る）もの。
ギャンブル詐欺（恐喝）	不特定多数の者が購入する雑誌に「パチンコ打ち子募集」等と掲載したり、不特定多数の者に対して同内容のメールを送信する等し、これに応じて会員登録等を申し込んできた被害者に対して会員登録料や情報料等の名目で金銭等をだまし取る（脅し取る）もの。
交際あっせん詐欺（恐喝）	不特定多数の者が購入する雑誌に「女性紹介」等と掲載したり、不特定多数の者に対して「女性紹介」等を記載したメールを送付するなどし、これに応じて女性の紹介等を求めてきた被害者に対して会員登録料金や保証金等の名目で金銭等をだまし取るもの。
その他の特殊詐欺（恐喝）	上記特殊詐欺（恐喝）の類型に該当しない特殊詐欺（恐喝）をいう。
キャッシュカード詐欺盗	警察官や銀行協会、大手百貨店等の職員を装って被害者に電話をかけ、「キャッシュカードが不正に利用されている」等の名目により、キャッシュカード等を準備させた上で、隙を見るなどし、同キャッシュカード等を窃取するもの。